

## 大和信用金庫 中小企業等の省エネ推進にかかる取組方針

### ○中小企業等の省エネを推進するための取組方針

大和信用金庫（本店：奈良県桜井市、理事長：中村 正徳）は、2050年までのカーボンニュートラルの実現を目指すとする政府方針を踏まえ、お取引先の脱炭素化に向けた取組みを積極的に後押ししています。

令和6年度よりスタートした新3ヵ年計画においては、重点施策として「脱炭素取組み」を掲げています。脱炭素取組みは、「取引剥落の回避」という守りの側面のみならず、「コスト削減」や「競争優位性の構築」等の攻めの側面も大きく、中小企業等の成長につながる取組みです。当金庫では、自治体や関係機関と連携し、脱炭素取組みへの意識醸成・取組みの促進を本支店一体となって支援していきます。

### ○中小企業等の省エネを推進するにあたって

当金庫は、経済産業省 資源エネルギー庁が、中小企業の省エネを促すための取組みの一環として、金融機関や省エネ支援機関（省エネ診断等の実施団体）の連携を強化し、地域一丸となった中小企業の支援体制の構築を進めるべく立ち上げた「省エネ・地域パートナーシップ」にパートナー金融機関として参画しています。

関係機関と連携し、省エネ施策・取組みに関する各種情報の提供や交換を行いながら、中小企業等の省エネを地域で支える取組みを行っていきます。具体的には、省エネ診断や省エネ補助金等の公的支援策や省エネを進める際の着眼点等の各種情報提供を行っていきます。また、パートナー金融機関（当金庫）の支援を受けた中小企業等が省エネ補助金を申請する際には、「パートナー金融機関による確認書」を添付することで優遇を受けることができます。

その他、当金庫では「やましん脱炭素応援ローン」や「省エネルギー設備投資にかかる利子補給金」の指定金融機関、「省エネ・地域パートナーシップ」事業の活用により、地域の中小企業等の省エネ・脱炭素への取組みを積極的に支援します。

以 上